

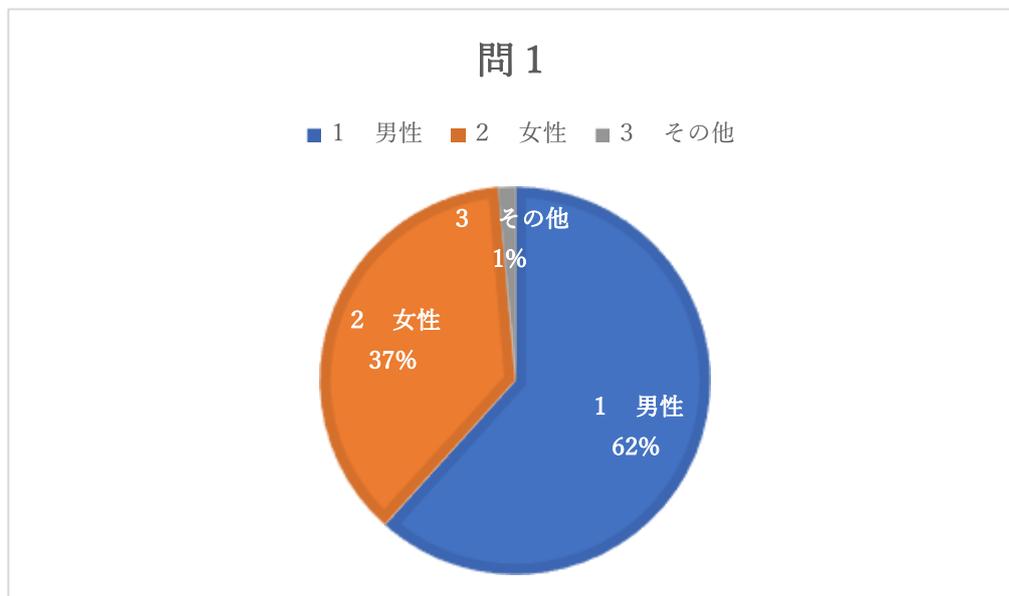
与那国島外避難に係わる意見交換会  
アンケート（結果）

与 那 国 町

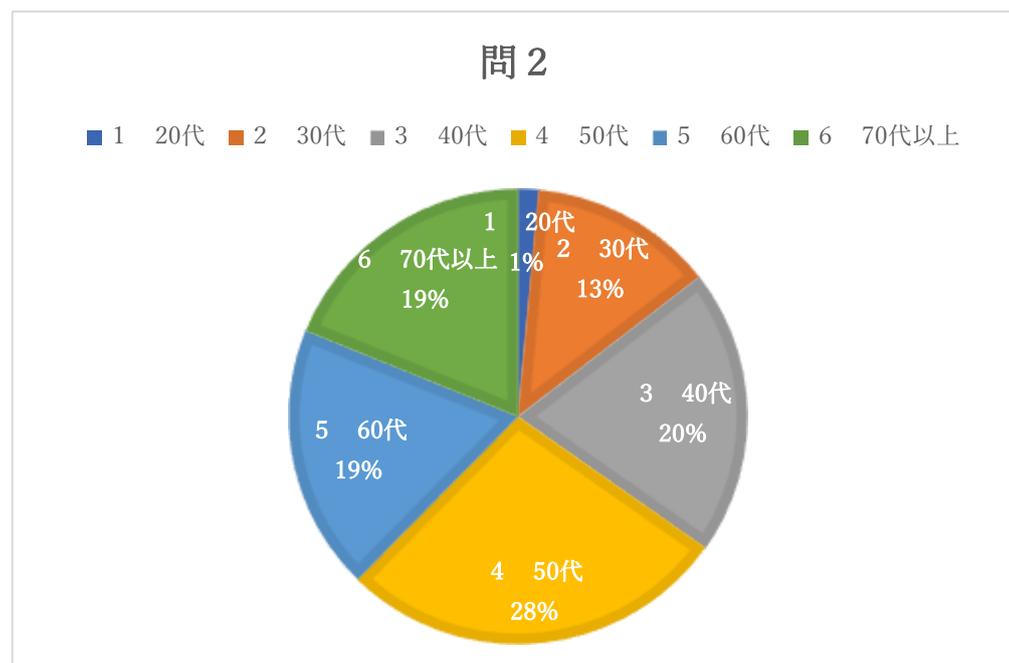
令 和 6 年 3 月

与那国島外避難に係わる意見交換会アンケート  
(参加者：85名、回答数：73)

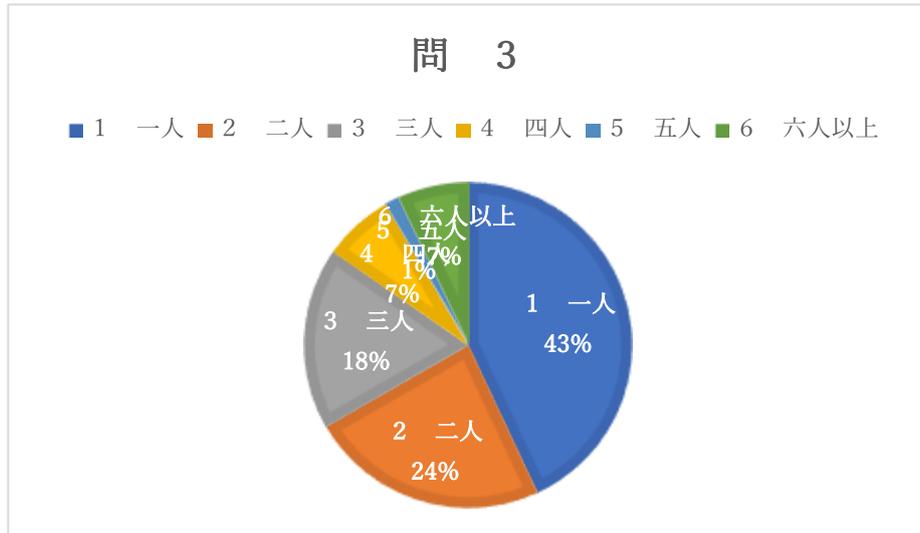
1 あなたの性別を教えてください



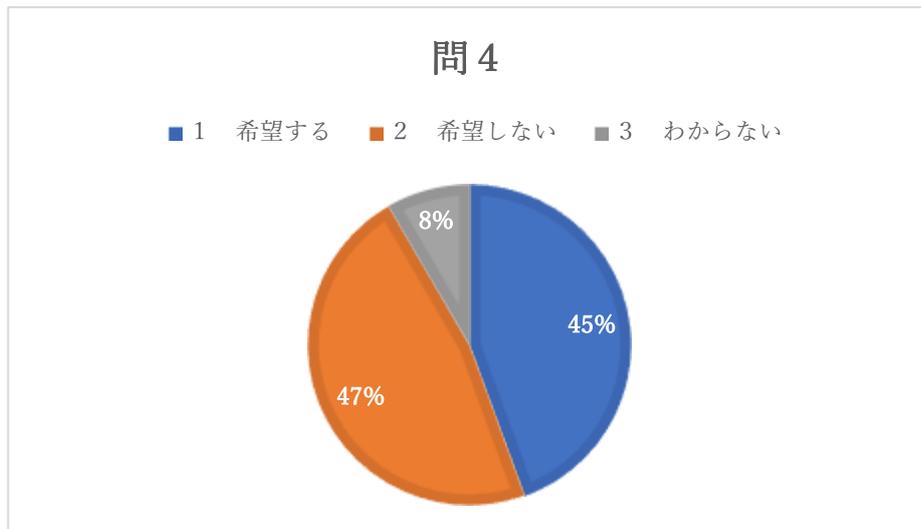
2 あなたの年齢を教えてください。



3 あなたの世帯数は、何人家族ですか



4 島外避難の指示が出たら避難を希望しますか



(希望しない理由)

- 職務上、避難者の支援等役割があるから
- 高齢者がいるため。
- ペットが多く、在宅要医療者がいるため。
- 内容がはっきりしていないから
- 自衛隊とともに戦う。
- 今はしない。(イメージがわからない。)

(わからない)

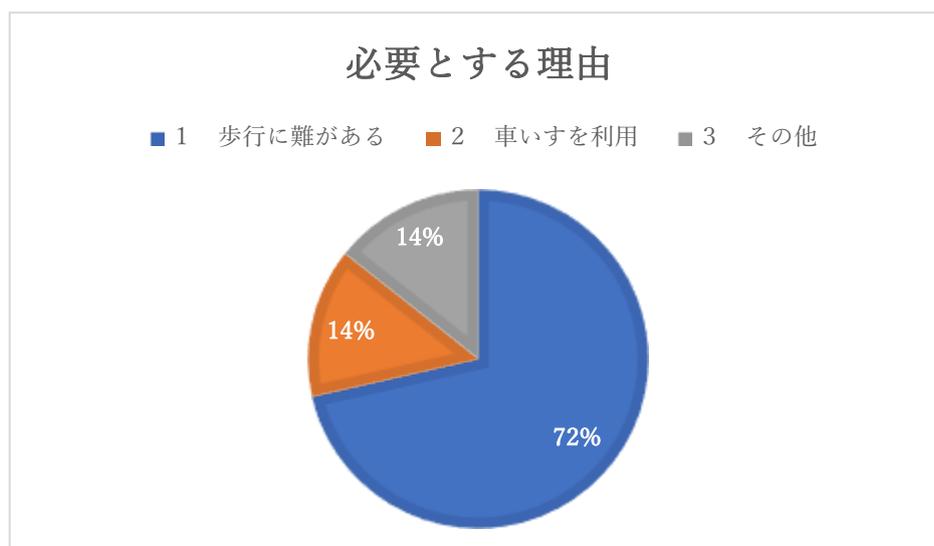
- 家畜・ペットの取り扱いが不十分であるため、今は判断できない。
- 要配慮者についても、不十分である。
- できるものなら島に残りたいが、場合によると思う。
- 判断しかねる。

5 避難する際、援助は必要ですか。

また家族の中に援助を必要とする人はいますか。



(援助を必要とする理由)



(その他)

- ・寝たきり

(自由意見)

- 福岡、熊本以降の動態についても具体的にと要請してほしい。
- 全国の自治体にとり、お手本と言える避難実施要領の検討を進めてもらいたい。
- 家畜・ペットの取り扱いが不十分
- 避難途中の宿泊及び九州での避難計画（滞在計画）は、どのように計画されているのか？
- あらゆる手段を利用し、早期から安全確実に避難させて頂きたい。
- 引き続き見直し等を行い、実効性のある計画にして頂きたい。
- ペットと同行避難できる避難所を絶対確保してもらいたい。
- 島外に避難したとして、生活に係わること（仕事・生活費）はどうなるのか
- 国の都合で島を出るのだから保障してもらいたい。先の見えない避難は不安です。子供たちに仕送りしている人たちも多いので、考えてほしい。
- 避難中の収入保障はどうなるのか、那覇に高校生の子供がおり、寮費、食費が心配です。
- 故郷の自宅にとどまりたい、自身の住み慣れた土地を離れたくない。
- 世界の状況を見て動きが、速いか、遅いか、又何日前に分かるのかはつきりしていない。
- 中高年は特に避難することで健康を害することは、東日本大震災の時の福島の人たちを見れば明らかです。孤立した島内でより快適に暮らせるよう政治・行政は様々な策を考えるべき。電気・水道、他小さい単位で自給できるように
- 戦争を行さないような話し合いがどうか続きますように、戦争を起こさないという強い意志をもって行政に取り組んでほしい。
- 戦争を予想した島脱出の計画は不要だし、具体的実行可能な計画は作れない。
- 空、港が無理な場合の説明が足りていない。
- 災害、防災、突発行動に対する避難は妥当か。
- 避難後の生活等、具体的な事が分かれば避難するしかない。現実的なイメージがわく。
- 国の姿勢、考えによって、町民の将来が左右される。人権とうたいながら、いつの世も被害を受けるのは一市民だと思う。この美しい島を未来永劫子孫に残せるように町役場の方に頑張ってもらいたいと思います。
- 航空機使用の場合、何故沖縄本島ではなく、九州にするのか、沖縄本島でしたら、身内がいる人もいますので、生活（避難）が心強くなる。